

校長講話(2学期終業式)

- ・ 冬休みのしおりに『冬休みを迎えるにあたって(校長より)』に、『自身の「いのち」・他者の「いのち」を大切に!』ということで3点書かせてもらいました。
- ・ 11月に皆さんに協力してもらったアンケートでは、『いのちや人権の尊さについて考える機会がある。』の項目で92%の人が肯定的(「よくあてはまる」「あてはまる」)と答えてくれました。
- ・ 過去の数値(令和元年～の6年間で)では、最も高い結果であったことから考える機会が増えていることは、良いことだと思います。
- ・ 1点目は、『感染症の予防に向けて!』ですが、『全国的にインフルエンザが猛威を振るっているようです』ので、大阪市内の小中学校でも多くの学校で学年休業・学級休業になっているという報告がありました。
- ・ 北稜中学校では、『保健委員の呼びかけ等もあり、感染が広がることもなく無事に2学期を終えたいれることを嬉しく』思います。ただ、気を抜くことなく感染対策は安全に!
- ・ 2点目は、『交通事故には十分に気をつけて』ですが、先週の全校朝礼でもお話しましたが、『ながらスマホ』は絶対にやめてください。
- ・ 高齢者の方が「ながらスマホ」の自転車に追突されて亡くなったり、障害が残ったりするよう大きな事故も発生しています。
- ・ 『罰則があるからしない』ではなく、『なぜ、このようなルールができたのかをよく考えておく』ことが大切です。自身の「いのち」だけでなく、他者の「いのち」の大切に!
- ・ 3点目は、『自分一人で解決できない悩みや心配事は誰かに相談!』家族や友だち・先生には相談しにくい悩みや心配事がある場合は、
- ・ 『LINE 相談』や『電話相談』があることや、『学校のホームページの右上には「いじめ等の相談窓口」のバナーもある』ので、悩みや心配事を一人で抱え込みすぎないようにしてください。
- ・ 最後に、『今年の1月1日に石川県の能登半島で500名近い死者、1,000人を超える負傷者がでる大地震が発生』しました。まさか、1月1日にと誰もが思ったことと思います。
- ・ 11月のアンケートには、『火災や自然災害などが起こった場合どうすればよいか知らされている』の項目があったが、『96%の人が肯定的(「よくあてはまる」「あてはまる」)と答えて』いることから意識は高くもってくれているように思います。
- ・ 3学期の1月24日には、『学年ごとに「防災教室」を予定』していますので、『実際に自然災害が発生した時に自分の「いのち」・他者の「いのち」が守れる行動がとれるように』して学んでほしいと思います。

「皆さん、良いお年をお迎えください。」